

表1 調査対象農薬

No.	有効成分		サブグループ	主要作用機構グループ	一次作用部位
1	アセタプリミド	Acetaprimid	ネオニコチノイド系 (6)	ニコチン性アセチルコリン受容体 (nAChR) 競合的モジュレーター	神経作用
2	クロチアニジン	Clothianidin			
3	ジノテフラン	Dinotefuran			
4	イミダクロプリド	Imidacloprid			
5	チアクロプリド	Thiacloprid			
6	チアメトキサム	Thiamethoxam			
7	スルホキサフロル	Sulfoxaflor	スルホキシイミン系 (1)		
8	アセフェート	Acephate	有機リン系 (7)	アセチルコリンエステラーゼ (AChE) 阻害剤	
9	クロロエトキシホス*	Chlorethoxyfos			
10	クロルピリホス	Chlorpyrifos			
11	ダイアジノン	Diazinon			
12	ジクロトホス	Dicrotophos			
13	エトプロホス*	Ethoprophos			
14	フェニトロチオン*	Fenitrothion			
15	アルジカルブ	Aldicarb	カーバメート系 (3)		
16	カルボフラン	Cabofuran			
17	カルバリル	Carbaryl			
18	ビフェントリン	Bifenthrin	ピレスロイド系 (7)	ナトリウムチャネルモジュレーター	
19	シフルトリン	Cyfluthrin			
20	シベルメトリン*	Cypermethrin			
21	α シベルメトリン*	<i>alpha</i> -Cypermethrin			
22	β シベルメトリン*	<i>beta</i> -Cypermethrin			
23	エトフェンプロックス	Etofenprox			
24	フェンプロパトリン	Fenpropathrin			
25	フィプロニル	Fipronil	フェニルピラゾール系 (1)	GABA作動性塩化物イオンチャネルブロッカー	
26	ピメトロジン	Pymetrozine	ピリジン アゾメチン誘導体 (1)	弦音器TRPVチャネルモジュレーター	
27	アバメクチン	Abamectin	アベルメクチン系 (1)	グルタミン酸作動性塩化物イオンチャネル (GluCl) アロステリックモジュレーター	神経及び筋肉作用
28	フルベンジアミド	Flubendiamide	ジアミド系 (1)	リアノジン受容体モジュレーター	